



深野中学校だより

《校訓》
知性・創造
錬磨・友愛

2025 年 7 月 18 日
校長 田中 健二

令和七年度の一学期が終了しました。皆さんにとってはどのような学期だったでしょう。

宿泊学習も修学旅行も、すでに思い出のかなたになってしまったかもしれませんね。

保護者の皆様、日頃より本校の教育に対してご理解ご協力をいただきありがとうございます。明日より長い夏休みが始まります。来学期を良い形で迎えられるよう、この期間をうまく活用させてあげてください。よろしくお願いします。終業式では夏休み期間中に終戦記念日を迎えることもあって、下記のようなお話をしました。

例年、終業式では、その学期の振り返り、そして長期休業中の過ごし方、最後は来学期や次年度に向けてという流れで話すことが多いのですが、今回は一昨日、全校生徒で訪れた大阪万国博覧会に触れながら、お話をしたいと思います。

とにかく暑かったですね。皆さん、体調は大丈夫ですか。とんでもない人ごみの中でしたが、いくつかのパビリオンを楽しむことはできたでしょうか。外国の方たちと交流はできましたか。実は、私は大阪で行われる万国博覧会に行くのは2回目です。と言っても前回は1970年、今から55年も前の万博です。会場は現在の吹田市、万博記念公園のあたりでした。近未来のようなパビリオン、太陽の塔、そして普段見かけることのなかった外国からの人々。図書館の一角に当時の資料が置いてあるので、興味のある人は見てください。小学校3年生だった私にとっては、目に入るものすべてが驚きの連続でした。特に万博会場の夜景の美しさはSF映画の巨大セットのようで、今でも強く印象に残っています。あの時、万博を楽しんでいた人たちは、今現在の様子を想像できていたでしょうか。当時、夢の製品として展示されていた、持ち運びのできる電話や、自動掃除機、電子計算機と呼ばれていたコンピュータなど、今では当たり前になったものもあれば、すでにもっと新たなものに進化しているものも数多くあります。私たちが一昨日目にした、驚くようなテクノロジーも、そう遠くない未来に実現されていることでしょう。世界は日進月歩の言葉通り、技術革新の歩みを止めることはありません。皆さんが実現不可能だと思っていたようなことが、突然可能になるかもしれませんよ。この先、私たちの生活が、どのように豊かになっていくのか、楽しみで仕方がないですね。

ただ、このような機会だからこそ、皆さんに考えてもらいたいこともあります。目覚ましい進歩を続ける今日にもかかわらず、なぜ人類はいまだに争うことをやめないのか。平和の

祭典であるオリンピックや万博の陰で、明日を迎えることができるのだろうかと恐怖を抱えて日々を過ごしている人たちもいる。万博という世界が手を繋ぐような祭典を開催している大阪に住む者として、そんなことにも想像力を働かせてください。50年後の世の中は、技術の進歩だけではなく、争いのない世界が実現されていたらいいですね。

明日からの長い夏休み、熱中症と水の事故、交通事故などに気をつけて、楽しい時間を過ごしてください。

大東市教育委員会からのお知らせ

看護師資格のある介助員募集!!

大東市教育委員会では、看護師又は准看護師資格のある介助員を募集しています。

大東市の公立小・中学校に在籍する医療的ケアを必要とする児童生徒に対して、必要な医療的ケアをはじめとする学校生活における介助が業務内容です。

小・中学校での勤務のため、児童生徒と同じく、夏休み・冬休み等の長期休業もあります。ご興味のある方は、給与面や服務形態を含めてお伝えさせていただきますので、ぜひ、下記までご連絡ください。



【問合せ先：大東市教育委員会 指導・人権教育課 072-870-9643】